

自主的環境保全活動の取り組み状況

(事業所名) ダイセル化学工業(株) 姫路製造所 網干工場

1 環境保全活動に関する方針等

1 - 1 環境保全活動に関する方針

[網干工場 環境方針]

網干工場は、協力会社を含む全従業員が各人の役割と責任を熟知して、環境保全活動に取組み、P D C Aサイクルによる継続的改善により、環境保全に努めるために以下の基本方針を策定する。

- 1) 当工場が管理可能な事業活動（開発から廃棄に至るまで）の環境側面に関連して適用可能な法規制、及び当工場が同意したその他の要求事項を順守する。
- 2) 環境目的及び目標を年度毎に設定し、状況の変化により見直し、環境改善活動を推進する。
- 3) 省エネルギー、省資源及び廃棄物の削減・リサイクルを行い、環境負荷低減を行う。
- 4) 化学物質の適正管理と排出削減を行うことによって環境汚染の予防を行う。
- 5) 生産設備の新設・変更時にはアセスメントを実施することによって、より適切な対策を実施する。
- 6) 緊急時の対応方法の有効性を確認するとともに、万一の事故に対する的確な措置のための訓練を実施する。

上記の活動内容を規定文書化し、当工場のために働く全ての人に周知することにより、環境保全の向上に努める。

又、必要があれば本方針を公開する。

網干工場長 片桐 一郎

2 環境保全活動の実施状況等

項目	取組結果		今後の取組計画
エネルギー対策（地球温暖化防止対策）	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、エネルギー使用量を削減 ・CO₂削減の取組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント運転条件改善による省蒸気を達成（実績：原油換算 5,237KL） 	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、エネルギー使用量を削減する。（原油換算 4,200KL） ・CO₂削減の取組み
省資源・廃棄物削減	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、原料使用量、廃棄物を削減 	<ul style="list-style-type: none"> ・製造工程の安定化による原料・廃棄物の削減を達成（実績：1,213t） ・セルロース系廃棄物の肥料化を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・対前年比で、原料使用量及び廃棄物（1,800 t）を削減する。
グリーン購入	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・モデルベンダーの納入実績を把握し、グリーン購入を継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン購入を継続実施する。
化学物質対策	<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R対象物質のロス低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンゼン排出削減対策として、一部設備改造を実施し効果を確認中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P R T R対象物質のロスを低減する。
環境マネジメントシステム	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムを継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・I S O 1 4 0 0 1の定期審査受審（11/9～10） ・全部門の内部監査を実施（8～9月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムを継続実施する。
環境教育	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員への環境意識向上のための教育実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境関連法改正などのテーマで、従業員への環境教育を実施（1/13・18） 	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員への環境意識向上のための教育を実施する。
地域社会活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や行政が行う環境保全活動に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政主催行事（環境フェスティバル、クリーンキャンペーン等）に積極的に参加 ・J R C C地域対話の実施検討に参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や行政が行う環境保全活動に積極的に参加する。
環境コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・工場版サイトレポートを全社版の報告書に記載（6月発行） 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境情報の公開に努める。